



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子

やさしい子

たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 内田 隆

校内分散で再開します

校長 内田 隆

ようやく緊急事態宣言が解除されました。早く元の生活に戻って欲しいと願っていますが、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が公表されました。一人一人が基本的感染対策を理解し、日常生活を営む上での基本的な生活様式となるように努めなければなりません。

そんな状況ですが、朝霞第四小学校の令和2年度がようやくスタートします。今までとはだいぶ違ったスタートとなりました。感染対策をしっかりと行い、子供達へ感染及びその拡大リスクを低減しつつ、教育活動を継続して子供達の健やかな学びを保障しなければなりません。

目の前にいる子供たちは、昨年度末の3月にきちんとしたまとめもできずに当該学年を終えてしまいました。3月は1年間を振り返り、まとめと反省、そして次年度へ向けた意欲づけなどを指導して年度を終えます。さらに新年度の4月を迎えると子供達は、新しい出会いにワクワクドキドキしながらこの1年で「新しい友達をたくさん作るぞ」「こんなことに頑張るぞ」「こんなところに注意して生活する」と夢を描いていたはずです。しかし結果的に3ヶ月もの休校となってしまいました。

今まで誰も経験したことのない時間を家庭で過ごした子供達が四小にやってきます。感染症の危機が全く消え去っているわけではなく、まだ近くにたくさんの危機として存在しています。保護者の方たちの不安も多くあるはずです。子供達にとっても保護者にとっても一番の安心は子供達が元気に登校して生活できる学校を取り戻すことだと考えています。子供達の心の状態は学級活動を通して確認します。学級や学年のまとまりを作るような取組を積極的に行います。学級、学年がしっかりとまとまっていれば意欲も向上し、いじめがなくなり、学習成果も驚くほど現れます。しっかりと学級指導を行うことは不安な生活をしてきた子供達にとってはとても大切なことです。友達と一緒に勉強できる環境こそが何よりだと思います。だから四小は分散登校ではなく一斉登校、校内分散にしました。子供達が一日でも早く学校生活に慣れ、楽しく学べる学校生活を取り戻して欲しいです。

ありがたいことに四小は校内分散をすることができる環境にあります。学級数、児童数、教室数や校内スペースなど恵まれた環境ですので、この施設を活用します。普通教室は全てオープン教室にしました。ランチルームや特別教室の広い部屋を教室として活用します。これにより学級ごとの校内分散を実施します。(詳しくは四小 HP をご覧ください) 特別教室には水道もあり手洗い場の密も防げます。空いた教室は少人数指導教室として積極的に活用することで個に応じた学習にも力を入れます。学習内容によってはピロティを使って授業を行います。校内分散は1学期の間は継続します。

施設の活用だけではなく、衛生管理のためには指導が大切です。手洗い、うがい、顔洗いとマスク着用を徹底指導します。トイレ、手洗い場の密を避けながらも指導の時間を確保するために休み時間を長く設定します。給食の時間も長くして感染対策を充実させます。また放課後には児童が使った施設や教材教具の消毒を行います。

休校中にはいつ学校が再開されても授業がスムーズに運営ができるように、地域の方が中心となって学校ファームの整備を進めていただきました。栽培活動や植物観察のためには実施時期を変更することが難しいために準備をしていただきました。また学校周りの植栽管理、教育環境整備にも取り組んでいただいています。今年度もコミュニティ・スクールとして地域とともにある学校づくりに邁進し、地域、保護者の方々と協働して教育活動を充実させてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。